

どうなってる!?! 道内の大学

大学シンポジウム in 北海道 **2**

ブラック化する大学と教育の危機



2014年3月29日(土)

13時30分

(開場13時/閉会16時30分)

資料代
500円※

※学生無料

北海道大学 理学部5号館 大講義室
札幌市北区北10条西8丁目

主催 「どうなってる!?! 道内の大学 大学シンポジウム」実行委員会

共催 日本労働弁護団北海道ブロック
自由法曹団北海道支部
青年法律家協会北海道支部
北海道私立大学教職員組合連合
全国大学高専教職員組合北海道地区協議会
北海道労働組合総連合

お問い合わせ

北海道合同法律事務所
電話 **011-231-1888**

いま、大学で事件急増。そして「学問の自由」が危ない！

今年もまた、大学シンポジウムを開催することになりました。

昨年の前回は、不当解雇や不当労働行為といった道内大学で進行中の係争事件の生々しい報告により、「ブラック化」する大学の実態が明らかにされました。大学のブラック化は、学問の自由を破壊します。それは教育の危機です。北海道の次世代をになう若者を、「ブラック大学」で育てることができるでしょうか。

これら事件はいまだ解決されていません。反対に、増加傾向にさえあります。今回のシンポジウムでは、あらためて係争事件の総括を行ったうえで、①国の文教予算の動向、②大学ガバナンス問題、今国会提出予定の学校教育法改悪、私立学校法改正の内容、③道民所得動向、道内大学進学率と各大学の再編・撤退問題、④大学教育への影響、社会の危機、⑤教職員の闘いの方向、⑥市民のみなさんとの協働について、基調報告を持ちたいと思います。

パネルディスカッションでは、これら論点を、パネリストそれぞれの立場から掘り下げ、市民・大学関係者がともに考えていきます。

北海道で係争中の大学

●専修大学：教員 8 名の不当解雇、元学長の不当諭旨免職処分、元副学長の不当解雇 ●北海道大学：通算 8 年勤務してきた非正規職員の雇い止め ●天使大学：ハラスメント問題等についての団交拒否による不当労働行為 ●北海道教育大学：学長選の意向投票結果を学長選考会議がくつがえしたことについて、学長任命処分取り消し ●北海道教育大学旭川校：教授の自由と学生ハラスメントに関する大学の懲戒処分手続き問題 ●札幌大学：期末手当の一方的な減額支給、労働協約破棄などの不当労働行為、未払い賃金請求の集団訴訟など ●千歳科学技術大学：教員の不当解雇 ●北海道文教大学：教員の不当雇い止め ●東京理科大学長万部キャンパス：不当懲戒処分 ほか

プログラム

1. 実行委員長あいさつ・経過報告

佐藤 博文 弁護士／日弁連憲法委員会副委員長

2. 基調報告

北海道で頻発する大学問題の背景と運動の方向性

寺本 千名夫 専修大学北海道短期大学・前学長

3. パネルディカッション

パネリスト

荻津 智子 天使大学看護栄養学部・教授

片山 一義 札幌学院大学経済学部・教授

高杉 巴彦 北星学園大学・教授

佐藤 博文

コーディネーター

光本 滋 北海道大学大学院教育学研究院・准教授

